



NO. 980

2014/7/27

発行所

日本共産党  
網走市委員会  
網走市北八西三  
四三二一四四五八  
F 四三二一四四五七



# 第1回農業委員会総会を開催

網走市農業委員会は、7月の改選後初めての総会を開きました。

議案第1号農業委員会会長の互選についての議題では、選考委員を西部、中部、南部の地域から各2名を選出して選考委員会を開き、推薦者が報告されました。その結果、会長に乾英二氏（64歳）を選出しました。議案第2号農業委員会会長職務代理者には馬場倉蔵氏（63歳）を選出しました。

## カレーライスで

全日本年金者組合網走支部は21日、年金者組合事務所恒例のワンコイン（100円）で、お代わり自由という、夢のような「カレーライス」のお食事会を行いました。

この日は22名の参加で、とても暑く汗をかきながらのお食事会でした。他にもスイカやスイーツなども出され、「美味しかったあ100円でこんなに食べられるなんて」と、

## 「お食事会」

満足感と感激の声が出されていました。



農政常任委員長に五十嵐信一氏（59歳）、副委員長に山本登氏（56歳）を選出。農地常任委員長に山田健一氏（53歳）、副委員長に若井俊久氏（60歳）を選出し、第1回農業委員会総会を終了しました。

日本共産党の松浦敏司農業委員は農政常任委員に、藤田洋子農業委員は農地常任委員に選出されました。

また、総会に先立ち、5期15年と長い間、農業委員として尽力されてきた岩野孝幸氏、菊池公男氏、遠藤博恵氏に市長から表彰がなされました。

## いよいよ東奔西走

年金生活者の怒り心頭！政府の判断はなんだと。政府の「月例経済報告」で景気判断を引き上げました。

消費増税直後と比べ増税前の「駆け込み需要」の反動減が小さく、個人消費が持ち直してきたというのが理由ですが、ガソリンをはじめとする日用品の相次ぐ値上げ、年金削減による国民の生活苦からかけ離れた判断です。それでも安倍政権は増税直後の経済の落ち込みは「想定内だ」との強弁を繰り返しています。まるで「景気は悪くない」と国民が錯覚することを意図しているかのようです。国民の苦しみを意に介さない政治の転換が今こそ必要です。

## 菊地ひろし まっしぐら！

7月6日付民報の「菊地ひろし まっしぐら」の欄に、西3プラザ（憩いの場）の管理について書きました。7月22日に壊れたイスなどの処置がされていました。

6月25日に近所の方の指摘を受け、現場を確認。6月27日市役所へ申し入れ。7月1日市役所担当者関係者が現地視察。そして今回の整備になったのですが、危険物への対応は早急にする必要があったのではなかったでしょうか。

しかし「夏祭り」前に終わった事にホッとしました。これからも地域の皆さんのご意見を伺い、いっしょに解決できるようにがんばります。

## 松浦 奮戦メモ

先日、訪問活動をしていくとき、時々うかがうお宅に行くと、近所の方が来ていて車庫の中で政治談議に

なりました。

消費税増税について、「3%の引き上げというのが実際には物が値上がりして暮らが大変だ」とか、「どうして集団的自衛権を行使できるという閣議決定になるのか理解できない」。そこに近所の方がもう一人現れ談議に加わり、「俺たち国民が自民党を勝たせたから、こんな政治になったんだ」と、みなさん、それはその通りだと一致しました。

でも、だからこそ安倍内閣を一日も早く倒さなければ、この不幸は続くので、日本共産党を強くするために力を貸して下さいとお願いしてきました。

## 流水

イギリスのロイヤル・ベビーが産した時、驚いた事にキャサリン妃が報道陣の前に現れたのは出産の翌日でした。英国では国営の保健サービスを使えば出産は無料ですが、国の負担が増えるので早期退院が勧められるそうです。▼日本ではどうでしょう。普通、自然分娩で四〜七日の入院で、約五十万円の費用。保険は使えないが出産育児金四十二万円が支給されます▼では米国ではどうか。一般に公的な社会保険は使えず、自主的な民間の医療保険に加盟するほかに、三日で約百万円余りと非常に高額になるので普通日帰りか、一泊との事。米国では高額な医療費は即家計破壊につながるといういます▼こうしてみると福祉制度が不十分な日本ですが「子宝」「産後の肥立」などの言葉にみられるようにお産は大切にされて来ました。

これを福祉を切り捨てた米國並みに狙っているのが自公政権で、TPP導入などの真のねらいはそこにあるに違いない。医療費の切り捨てだけではありません。生活費全体、労賃金切下げなどサービス量全体の改悪を目ざす自公政権の陰謀を何としても止めさせねばなりません（K）